

『平成28年度「南魚沼 本気井」冊子製作等業務』に関する質問回答

平成28年5月9日

No.	質問	回答
1	今回のプロポーザルにロゴ製作は含まれないのか。	含みません。昨年のロゴを使用しての企画作成に統一します。
2	ロゴやフォーマットが決まっている。事務局としては昨年のイメージでいくのか、まったく変えたいのかという疑問が出てくるが、どうか。	キャンペーンブランドとしての本気井のイメージの継続を念頭に、より魅力ある冊子を提案していただきたいと考えます。
3	店舗紹介ページの井ぶり情報等の文章は、選定業者が取材して作るのか。	文章を作ってください必要はありません。プロポーザル時の文章は仮のもので問題ありません。
4	冊子の配布先はどこになるのか。	キャンペーンの主な目的は県外からの誘客です。県外のアナテナ施設やイベントでの配布、地元の店舗や観光施設、市外のアナテナショップ等にも配布予定です。

平成28年5月13日

No.	質問	回答
1	冊子は66ページ程度を予定しているとのことだが、現在予定している冊子の内容の内訳を改めて教えてほしい。	表・裏表紙、地図 4P、テーマ紹介 2P、ヒストリー4~6P（人物撮影あり）を予定ラフ段階であり変更の可能性があります。
2	提案に伴い、冊子の内容として、予定外の項目を提案することは可能。また、予定外の項目を実際に加える可能性はあるか。	発注側の意向を踏まえたなかでのご提案はどんどんしていただきたい。キャンペーンの活性化に向かうもので予算範囲内での対応が可能なものであれば充分検討の余地があります。

3	企画提案の段階では、ロゴは昨年度のものを使用することだが、例えば「本気井」の文字の部分の色を変えるなど、多少の改良は許されるか。	昨年度始まった同キャンペーンを象徴するものとしてロゴマークを製作し、既に多くの方へ認知、露出されているものであることを踏まえると主催者側としては今年度も基本コンセプトが同様であることから、1年でその象徴するロゴマークの変更を行うリスクを負う必要がないと判断しております。細部のマイナーチェンジについては必要に応じて検討の余地があります。
---	--	--